

9. マダガスカル関連事業

平成20年5月31日、仙台市にてチンバザザ動植物公園と最初の協力協定を締結して以降、当園はマダガスカルの原猿類等の域外・域内保全を推進すべく、同国唯一の国立の動物園であるチンバザザ動植物公園へ環境教育プログラムの開発や改善、飼育の技術移転を実施してきた。

平成20年から平成22年度までは、JICA草の根技術協力事業「自然環境保全に関わる環境教育実践プログラム研修」事業を通じて、チンバザザ動植物公園の飼育環境改善、環境教育の実施体制整備、教育プログラムや教材の開発に貢献、国内ではイベントや交流会を通じて環境教育を行った。この間、協働で事業を実施していた宮城教育大学が、文部科学省より受託した「国際教育協カイニシアティブ事業」により、マダガスカルの動物園を舞台とした環境教育・ESD（持続可能な発展教育）の指導者研修を実施、学校教育との連携を形にすることができた。

平成23年度以降は、マダガスカルの政情不安によって現地渡航や新規の技術協力が難しい状況になったが、飼育動物の繁殖やチンバザザ動植物公園が行う野生生物生息地での保全・教育活動の支援を行った。

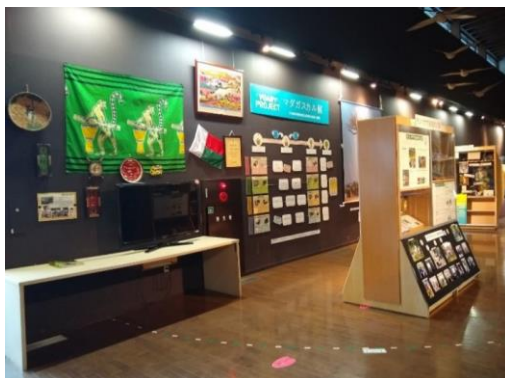
平成25年度には、平成20年度に締結した協力協定の期限を迎えることをうけ、マダガスカルの環境省を含む仙台市・マダガスカル高等教育省との三者協力協定の締結を実現した。これにより、当園の動物導入のみならず、マダガスカルの固有の生物多様性保全に貢献すべく、チンバザザ動植物公園と希少種繁殖のための研究と域内保全への取り組みを協働して行っていくこととなる。

また、平成25年には、チンバザザ動植物公園が東京動物園協会野生生物基金による助成を受け、マダガスカル最大の肉食獣フォッサ繁殖のための獣舎改修と、生息地における森林破壊の対策として地域住民への啓発活動、使用する薪材を少なくさせる改良かまど普及を実施する際に、側面的な支援を行った。

その後、平成26年と平成27年には、北海道大学低温科学研究所と国立感染症研究センターが共同で行う人獣共通感染症の1つハンタウィルスの研究において、チンバザザ動植物公園との間を仲介し、覚書締結及び国内数か所でのジャコウネズミ等小型哺乳類の捕獲調査を実施した。この計画を通じて、チンバザザ動植物公園職員への検疫に関する指導、はく製等標本作りと保存管理に関する研修会を実現した。

平成29年3月より令和2年2月までの36か月間は、JICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）「動物園を拠点とする生物多様性保全のためのESDプロジェクト」を宮城教育大学と連携して実施し、先行事業と同様にマダガスカルからの研修員受入（のべ20名）や専門家としての職員派遣（のべ22名）を行った。チンバザザ動植物公園に対して、飼育課個体群の遺伝的管理や展示施設改修をはじめ、来園者への啓発に寄与する解説版製作などの動物管理技術研修、ESDやSDGsの教材開発等の動物園教育技術研修、域内保全モデル地区での改良かまど普及を通じた森林保全教育、および首都圏での動物園間連携推進等を行った。令和元年11月に、事業で作成したアクションプランをマダガスカル国内で発表し、令和2年2月に事業を終了した。

令和2年度以降は事業のフォローアップのためチンバザザ動植物公園の進捗状況の確認を行いつつ、市民への啓発活動を中心に取組んでいる。令和2年度には当園ビジターセンターにおけるマダガスカル展をリニューアルした。



これまでの主な実績

	仙台市	外部連携による実施
平成18年度	チンバザザ動植物公園視察と協定書等についての協議	
平成19年度	マダガスカル公式訪問・共同声明の調印(アンタナナリボ)	
平成20年度	チンバザザ動植物公園と協力協定の調印(仙台市) マダガスカルシンポジウム(仙台市)	JICA草の根技術協力Phase1の開始
平成21年度	チンバザザ動植物公園の検疫舎建設に協力	JICA事業の一環でミニシンポジウム・中間評価会を実施 文科省国際協力イニシアティブ事業(単年度)
平成22年度	チンバザザ動植物公園の検疫舎改修に協力	JICA事業Phase1の終了 文科省国際協力イニシアティブ事業(単年度)
平成23年度	チンバザザ動植物公園の植林活動・環境教育活動に協力	
平成24年度	協力協定書更新のための協議 チンバザザ動植物公園の植林活動・環境教育活動に協力	
平成25年度	協力協定書(環境省追加・更新)の締結(アンタナナリボ) チンバザザ動植物公園の植林活動・環境教育活動に協力	野生生物保全基金によるフォッサ獣舎改修等 感染研・北大調査の協力と標本作成技術研修
平成26年度	チンバザザ動植物公園の植林活動・環境教育活動に協力	動物検疫指導及び標本/はく製作製技術研修
平成27年度	チンバザザ動植物公園の植林活動・環境教育活動に協力	
平成28年度	マダガスカルにおける出国検疫に関する調査及び協議	新規事業の覚書締結, JICA草の根事業Phase2開始
平成29年度	チンバザザ動植物公園の検疫舎改修に協力	
平成30年度		JICA事業の一環でシンポジウムの開催
令和元年度		JICA草の根事業Phase2の終了
令和2年度	新型コロナウイルス流行のためイベント中止 ビジターセンターにおける展示改修	



JICA草の根事業Phase1
飼育技術研修の様子
(チンバザザ動植物公園)

剥製研修の様子
(チンバザザ動植物公園)



JICA草の根事業Phase2
シンポジウムの様子
(せんだいメディアテーク)